

工芸に新たな流れを起こす

Design Brain Mapping

デザインブレインマッピング (DBM)

岩手ならではの工芸を盛り上げ、その持続的発展に繋げるために
異なる立場からの知恵を集めるワークショップを体験しよう

こういう方々にオススメです！

- ✓ 岩手の工芸をとくに盛り上げたい
- ✓ 若い世代により魅力ある工芸分野をしたい
- ✓ 持続的に発展する工芸分野の流れを
- ✓ 伝統と革新がせめぎ合う工芸分野の流れを
- ✓ 作りたい
- etc.

という思いを実現したい
工芸品の作り手 (制作・製造)、
工芸品の売り手 (販売・流通)、
工芸分野の支援者 (行政機関等) の方々

期待される効果

岩手の工芸ならではの価値の再確認
工芸関係者のヨコ連携、支援機関や行政とのタテ連携
工芸の作り手・売り手・支援者のモチベーションの向上
工芸の新しい流れへの構想力 × 具現化力 × 推進力の向上

定員20名

令和2年
12/16水
13:30 ~ 17:00

第1回 岩手県工業技術センター
IIRI DESIGN LAB (De.i)

【場所】 第1回 岩手県工業技術センター
第2回 リモート開催 (各自の場所)
第3回 リモート開催 (各自の場所)

※全3回の連続した内容です。

【講師】 国立研究開発法人産業技術総合研究所
エレクトロニクス・製造領域製造技術研究部門
招聘研究員 手塚 明 氏

Step Up!

令和2年
12/23水
13:30 ~ 17:00

第2回 リモート開催
(各自の場所)

令和3年
1/13水
13:30 ~ 17:00

第3回 リモート開催
(各自の場所)

- デザインブレインマッピング (DBM) のワークショップを、全3回にわたって、当センター及びウェブ会議システム (Zoomミーティング) を用いたリモート環境で開催します。
- 参加者で4人ずつのチームを構成し、DBMを用いて「個人」-「チーム」-「全体」のワークを行います。
- 第2回と第3回のワークショップの前には個人で事前ワークに取り組みます。

【リモート環境 (Zoom) やDBMが初めての方、慣れていない方へ】

本ワークショップへ参加される方うち希望される方を対象として、リモート環境の説明と Zoom や DBM などの使用体験を行う事前説明会を開催いたします。詳しくは IIRI DESIGN LAB (De.i) のウェブサイトをご覧ください。

<http://www2.pref.iwate.jp/~iiri/designlab/>



工芸に新たな流れを起こす

Design Brain Mapping

デザインブレインマッピング (DBM)

工芸品は人々の生活を豊かにし、彩りを添える大事なものです。地域にはそれぞれの歴史や文化、独自の世界観から生まれた工芸品があり、作り手・売り手・買い手及びそれらを支援する方々との関係性から、社会や地域に根ざすビジネスやエコシステムとして、種々の工夫により、成り立っています。

一方で、この10年で人々の生活様式は様変わりし、現代の生活感と工芸品の持つ世界観との両立が求められています。ま

た、地域のあり様も含み、工芸品の作り手を取り囲む状況も日々変化しています。刻々と進む変化への対応のために、漆や鉄器、木工等に代表される岩手ならではの工芸を盛り上げ、その持続的発展や日本の工芸分野に新しい流れを起こすための未来志向の問題意識の構築と共有が求められています。

そのきっかけ作りとして、工芸品の作り手 (制作・製造) や工芸品の売り手 (販売・流通)、工芸分野の支援者 (行政機関等) 等



の異なる立場からの知恵を集めるワークショップ手法の体験イベントを企画しました。ワークショップ手法は産業技術総合研究所の技術コンサルティングスキーム (有償契約) による企業支援の実績のある方法です。この機会をぜひ御活用ください。

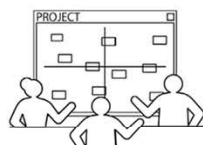
ワークショップの流れ

岩手ならではの工芸を盛り上げ、その持続的発展に繋げるために
異なる立場からの知恵を集める方法をチームで議論する：

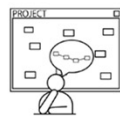
問題意識のセンシング ⇒ 阻害要因の炙り出し ⇒ 因果関係推論で原因の気付き ⇒ 課題解決アクションへの準備 ⇒ アクションのためのジャーニーマップ

第1週 (オンサイト)

問題意識のセンシング
お互いの違いからwhyの共有
立ち位置の確認



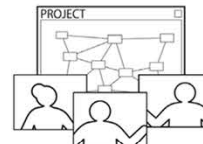
チームで議論・全体共有



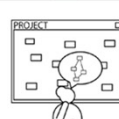
個人ワーク

第2週 (リモート)

阻害要因の原因分析
すれ違い対話の把握



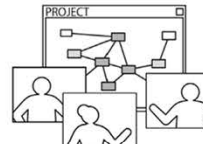
チームで議論・全体共有



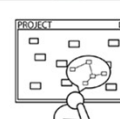
事前宿題による個人ワーク

第3週 (リモート)

優先順位の共有
ジャーニーマップ



チームで議論・全体共有



事前宿題による個人ワーク

参加者&主催者

Aチーム



FROM NIPPON
境 悠作さん

岩手県立産技短大
槻山 朱莉さん



(株)岩鑄
吉田 真也さん



タヤマスタジオ(株)
田山 貴紘さん



Bチーム

岩泉町地域づくり支援協議会
松永 充信さん



岩手県立産技短大
八重樫 来姫さん

(株)岩鑄
阿部 亘さん



Cチーム



(株)モノラボン
工藤 昌代さん

岩手県商工労働観光部
小野寺 健さん



岩手県立産技短大 講師
小岩 真佳さん

(株)コボCEO 山村真一さん



永山雅大さん



高橋正明さん



主催者

東北産業経済局
藤家加奈子さん



小林正信さん



長嶋宏之さん



岩手県工業技術センター

東北センター イノベーション 講師 招へい研究員 手塚明
コーディネーター 井ノ上敏宏さん



東北センター所長
伊藤日出男さん

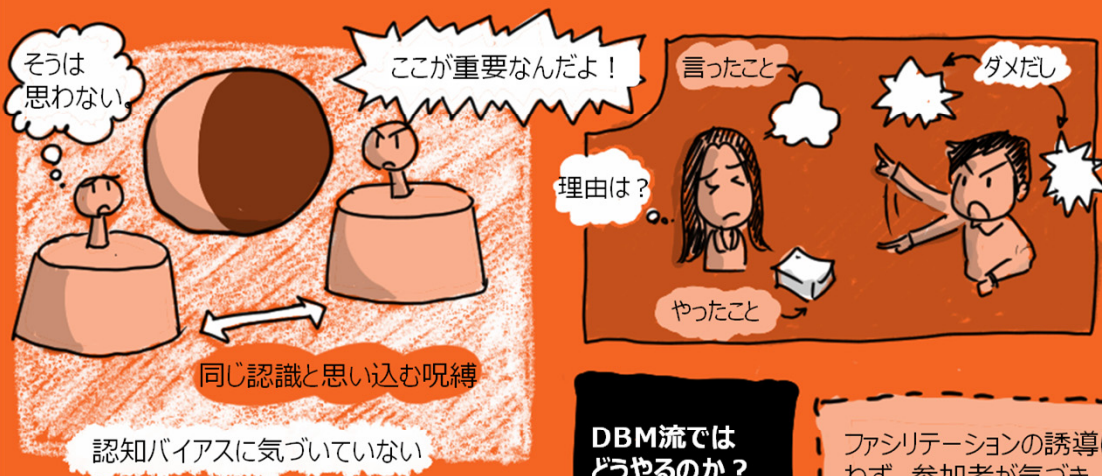


産業技術総合研究所

GR 楽描人カエルンさん



デザインブレインマッピング(DBM)による変化

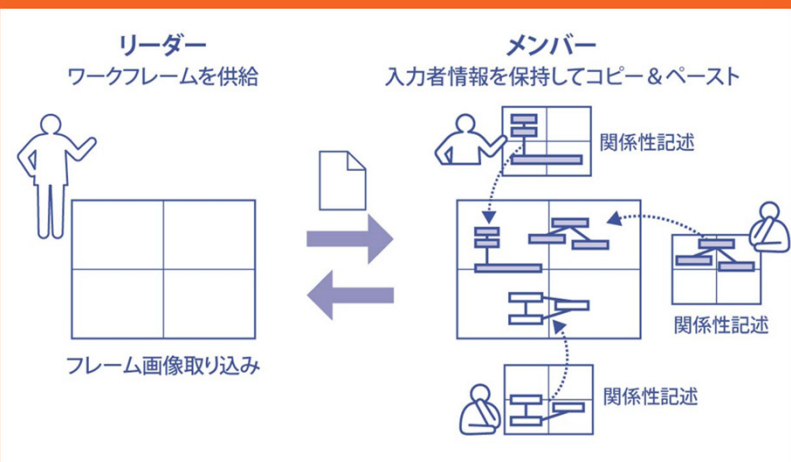


DBM流では
どうやるのか？

ファシリテーションの誘導は行わず、参加者が気づき、見つけた問いや疑問、議論、総意を彼らの「解」とする。

そのために、段取り8分の原則で、参加者の反応を想像して、フレームのデザインを行い、事前宿題でワークしてもらう。

当日は、参加者が主人公となるべく、適切な距離感で見守る。



DBMの考え方と効果

メンバーの変化より有効性を感じる



お互いの課題意識がわからない
何を考えて良いかわからない
ゆえに有効な議論も出来ない



考えさせるフレーム

お互いの課題意識を把握
フレームで思考の軸を供給
課題意識も上がり、深く考え、
有効な議論が出来る



ワークの記載の出来を気にする
⇒ここではない！

第1回【ワーク1】ネガを吐き出しポジに向かう

岩手の工芸に関わるネガを吐き出し、ポジに向かうワーク

岩手の工芸分野の
思考や行動の悪い癖

過去を含むこれまでは
どうしてそれで良かった？

過去と比べて、現在は
何がどのように変わった？

変化に対応出来ずに
どういう悪影響が出ている？

このまま行くと
岩手の工芸の
未来は？

近い将来、工芸分野に関わる
思考や行動は？変化すれば良い？

そうならないために
今どうしたら良い？

伝統的な部分と
新たな部分をう
まく融合

伝統工芸
が廃れる

助けを求
める

岩手の工芸分野の
思考や行動の悪い癖

既成の考え
新しい世の中に受け入れられない
顧客視点より技術者視点
あまり経験がない
新しいことの挑戦が怖い
世界観が狭い

過去を含むこれまでは
どうしてそれで良かった？

流行に乗れた
つくった人が多くいたから
顧客視点から見た
顧客から仕掛けたものもある

過去と比べて、現在は
何がどのように変わった？

流行が速く、メディアから
インターネットを通じて
全世界の人が誰でも見られる
環境ができた
流行が速く、メディアから
インターネットを通じて
全世界の人が誰でも見られる
環境ができた

変化に対応出来ずに
どういう悪影響が出ている？

既成
Node 20
既成の生活環境に
取り入れられなくなっている
既成の生活環境に
取り入れられなくなっている
既成の生活環境に
取り入れられなくなっている

このまま行くと
未来は？

既成
既成の生活環境に
取り入れられなくなっている
既成の生活環境に
取り入れられなくなっている
既成の生活環境に
取り入れられなくなっている

A チーム

小山県立岩手県立産業技術短期大学
岩手県立岩手県立産業技術短期大学
岩手県立岩手県立産業技術短期大学

近い将来、工芸分野に関わる
思考や行動は？変化すれば良い？

変化しない部分と変化する部分がある

Node 24

そうならないために
今どうしたら良い？

既成の生活環境に
取り入れられなくなっている
既成の生活環境に
取り入れられなくなっている
既成の生活環境に
取り入れられなくなっている

このまま行くと
未来は？

既成
既成の生活環境に
取り入れられなくなっている
既成の生活環境に
取り入れられなくなっている
既成の生活環境に
取り入れられなくなっている

岩手の工芸分野の
思考や行動の悪い癖

既成の考え
新しい世の中に受け入れられない
顧客視点より技術者視点
あまり経験がない
新しいことの挑戦が怖い
世界観が狭い

過去を含むこれまでは
どうしてそれで良かった？

流行に乗れた
つくった人が多くいたから
顧客視点から見た
顧客から仕掛けたものもある

過去と比べて、現在は
何がどのように変わった？

流行が速く、メディアから
インターネットを通じて
全世界の人が誰でも見られる
環境ができた

変化に対応出来ずに
どういう悪影響が出ている？

既成の生活環境に
取り入れられなくなっている
既成の生活環境に
取り入れられなくなっている
既成の生活環境に
取り入れられなくなっている

このまま行くと
未来は？

既成
既成の生活環境に
取り入れられなくなっている
既成の生活環境に
取り入れられなくなっている
既成の生活環境に
取り入れられなくなっている

B チーム

小山県立岩手県立産業技術短期大学
岩手県立岩手県立産業技術短期大学
岩手県立岩手県立産業技術短期大学

近い将来、工芸分野に関わる
思考や行動は？変化すれば良い？

変化しない部分と変化する部分がある

そうならないために
今どうしたら良い？

既成の生活環境に
取り入れられなくなっている
既成の生活環境に
取り入れられなくなっている
既成の生活環境に
取り入れられなくなっている

C チーム

小山県立岩手県立産業技術短期大学
岩手県立岩手県立産業技術短期大学
岩手県立岩手県立産業技術短期大学

近い将来、工芸分野に関わる
思考や行動は？変化すれば良い？

変化しない部分と変化する部分がある

そうならないために
今どうしたら良い？

既成の生活環境に
取り入れられなくなっている
既成の生活環境に
取り入れられなくなっている
既成の生活環境に
取り入れられなくなっている

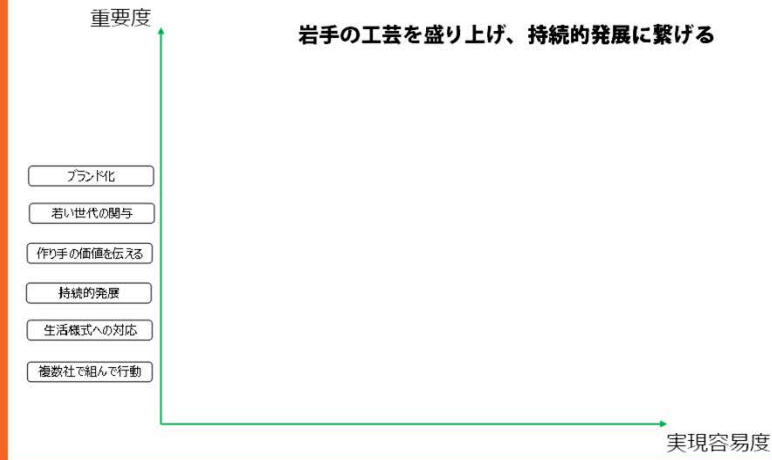
このまま行くと
未来は？

既成
既成の生活環境に
取り入れられなくなっている
既成の生活環境に
取り入れられなくなっている
既成の生活環境に
取り入れられなくなっている

第1回【ワーク2】課題意識を相互に可視化しよう

メンバーの認知バイアスを可視化しよう。

岩手の工芸を盛り上げ、持続的发展に繋げる



作り手の価値
を伝える



持続的发展
若い世代の関与



生活様式
への対応



複数社で
組んで行動
する

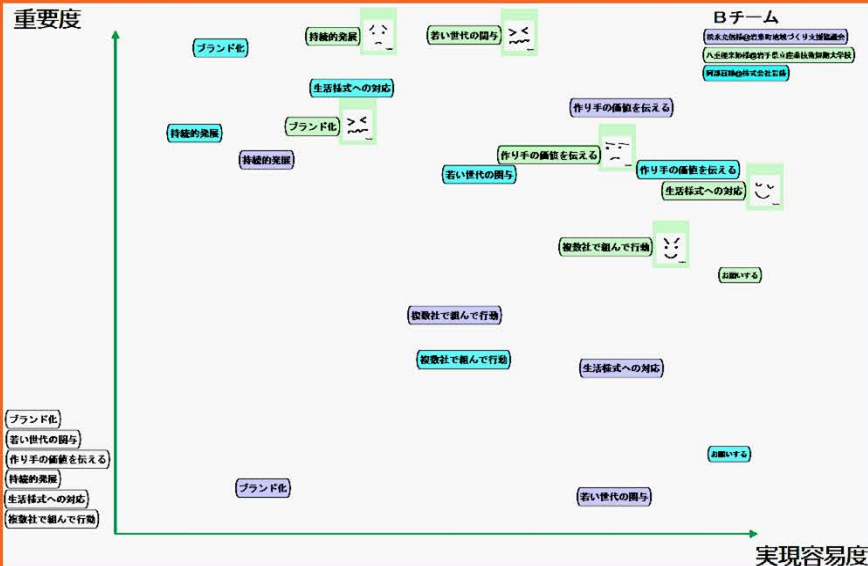


不得意分野は
助けを求める

助けを求める
発想はなかった

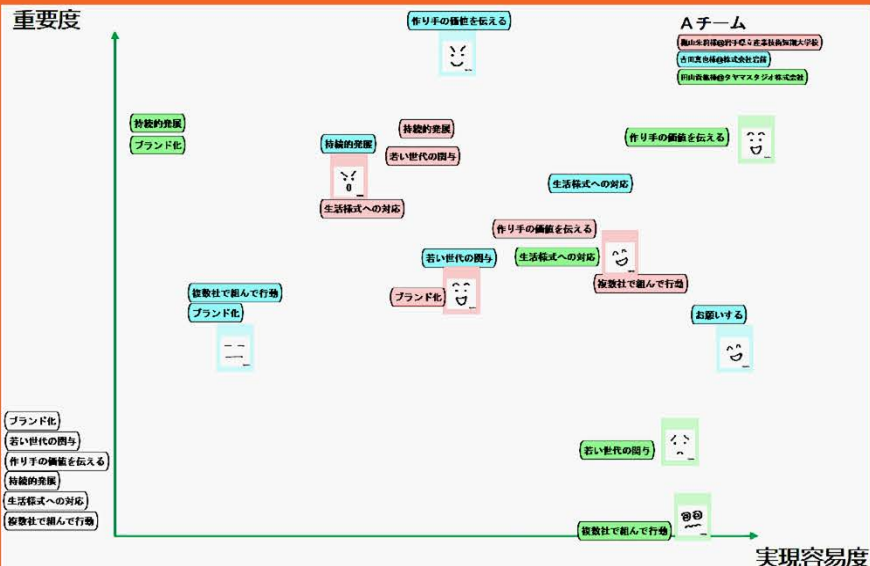


重要度



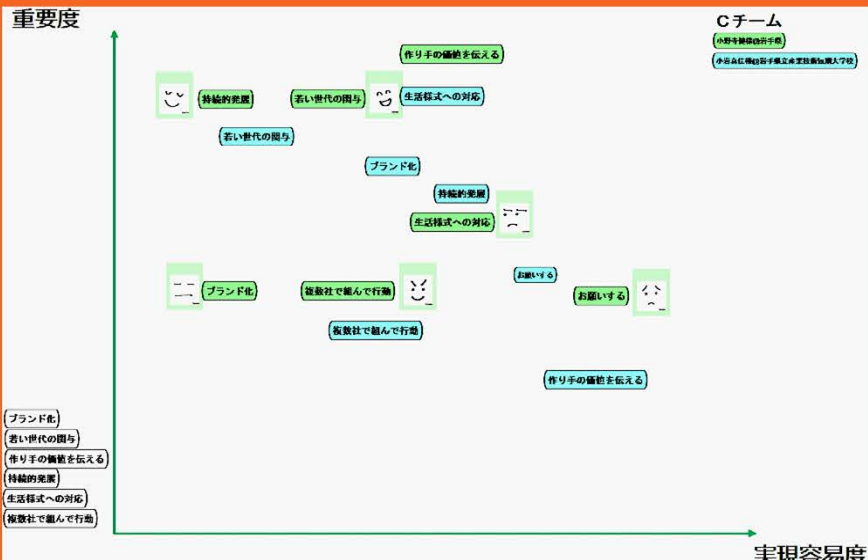
実現容易度

重要度



実現容易度

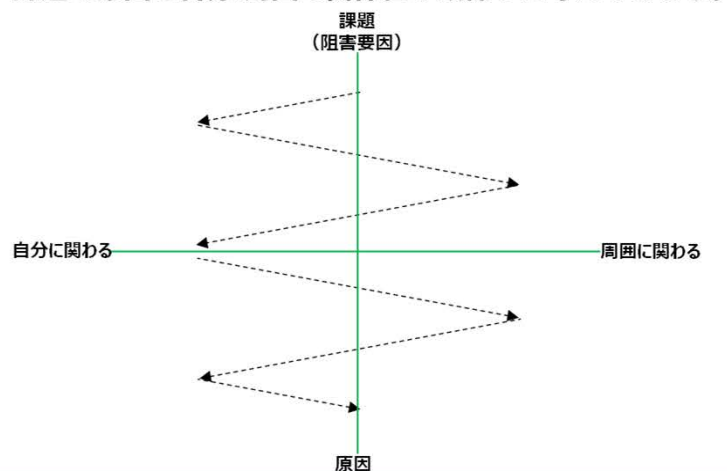
重要度



実現容易度

第2回【ワーク1】因果関係推論による原因への気づき

課題の原因を自分/周囲の関係性で順繰りに考えてみよう。



工芸への関心を増やす

生活様式への対応不足

一匹狼ばかり
作り手の価値
伝達不足

宣伝がうまくない
伝統にとらわれすぎ
若手育成が進んでいない

同業者同士の連携

人材の確保

販売額の拡大

時代に合わせた新商品

更なる情報発信
若手の巻き込み
挑戦する空気

技術重視→顧客重視
新しい成功体験をつくる
未来を変えるという風潮

良い取り組みの共有

産地としての集積

自分事化

若い世代の関与
新しいことを始める
宣伝を変える

挑戦するマインド育成
うまいPR

Bチーム

松本市立緑樹中学校づくり支援協議会
八宝製茶製茶協会の茶葉技術継承大学校
阿部江村製茶株式会社

自分に関わる

周囲に関わる

Cチーム

工藤昌代緑樹中学校づくり支援協議会
小笠原昌代緑樹中学校づくり支援協議会

自分に関わる

周囲に関わる

Aチーム

緑樹中学校づくり支援協議会
八宝製茶製茶協会の茶葉技術継承大学校
阿部江村製茶株式会社

自分に関わる

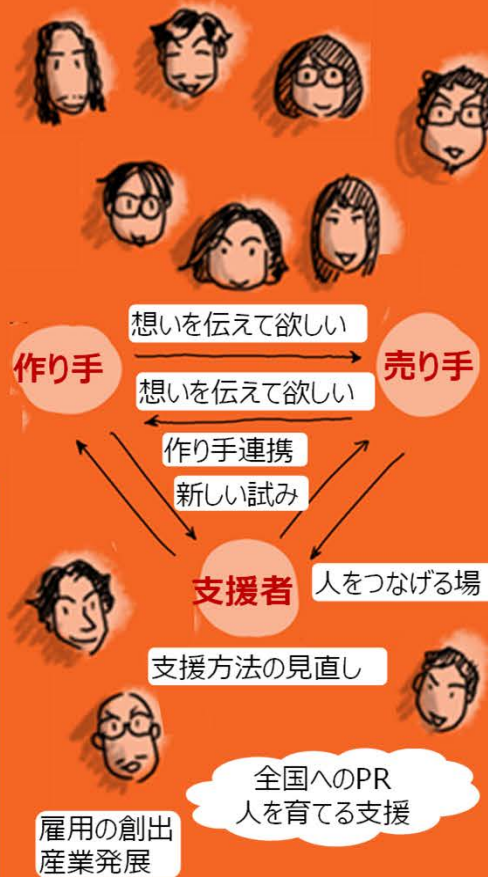
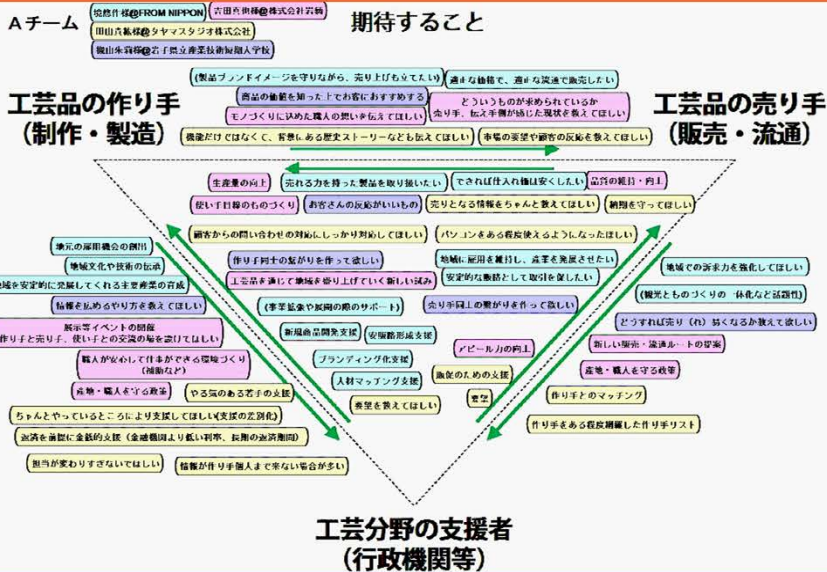
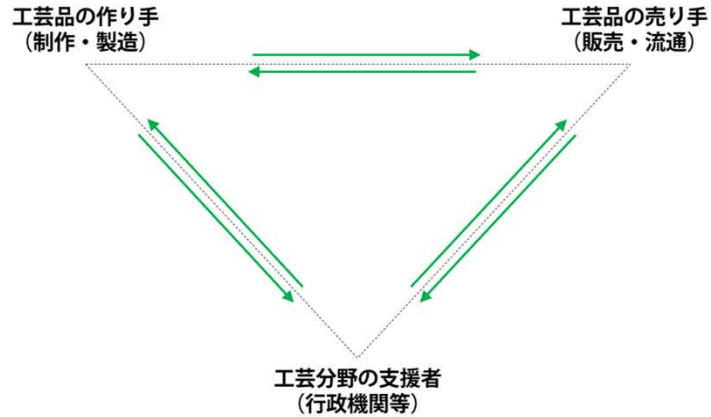
周囲に関わる

原因

原因

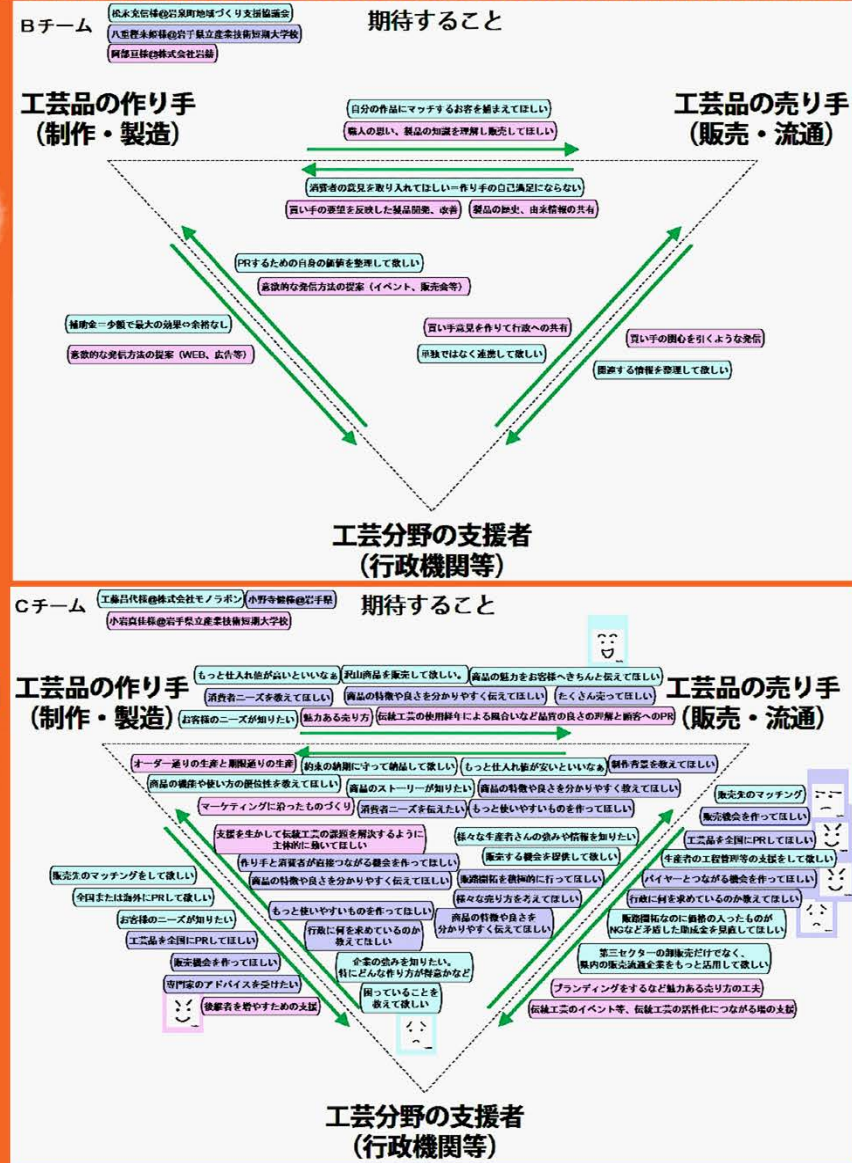
第2回【ワーク2】お互いに期待すること

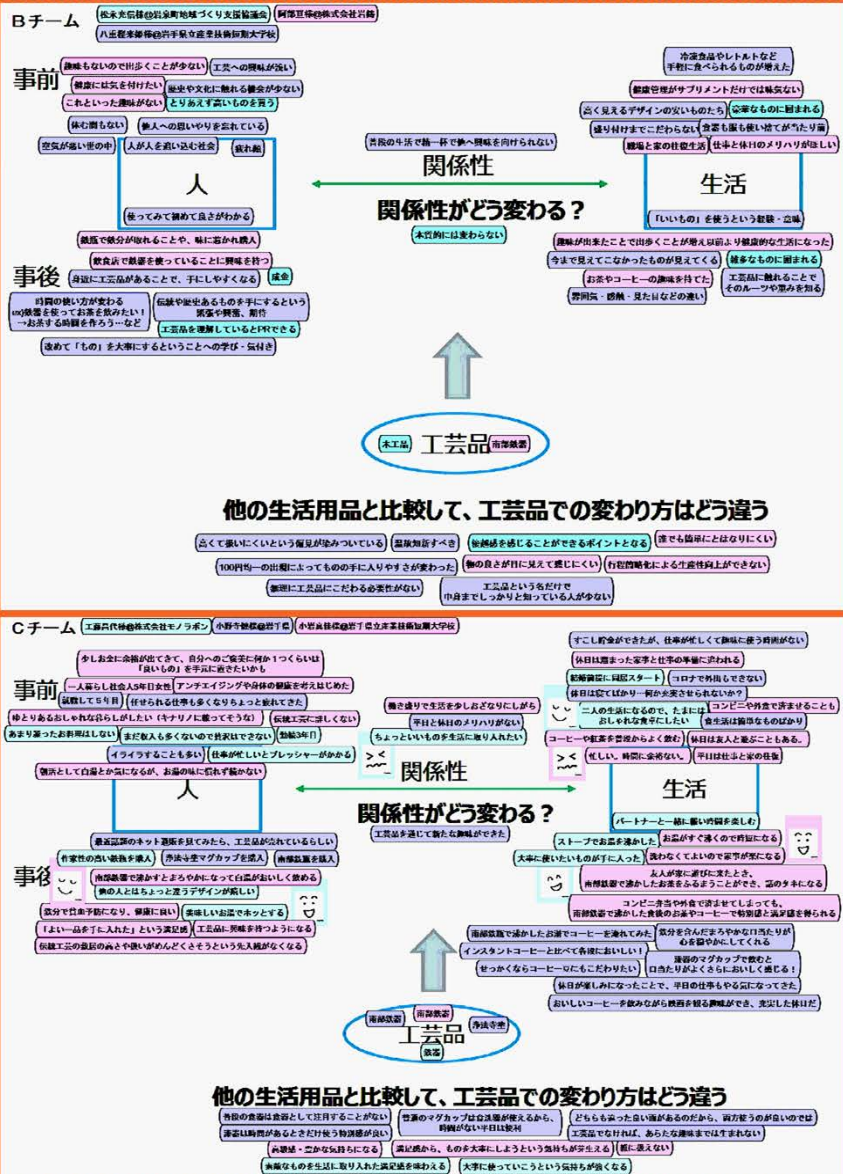
お互いに期待することを外在化・可視化をしてみよう。



雇用の創出
産業発展

全国へのPR
人を育てる支援





第3回【ワーク2】駆動目的を考える

工芸分野をワンチーム化するための駆動目的を考えよう。

岩手の工芸分野のコーディネーター

作り手 駆動目的 売り手

支援者

『歴史』と組み合わせる

『聖地巡礼』も面白い

コーディネーターって、ピンと来ない、イメージにくい

広告代理店ではないボランティアだと継続しない

私達が使いこなす必要がある

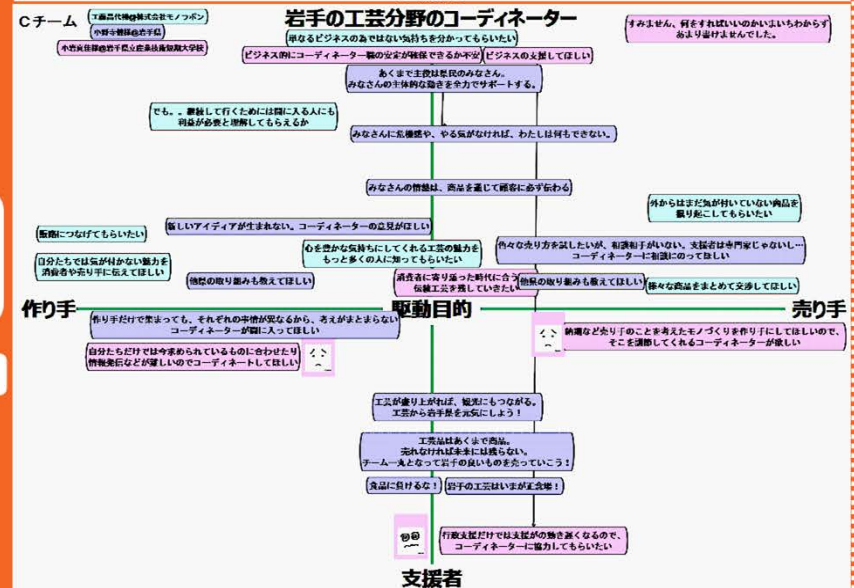
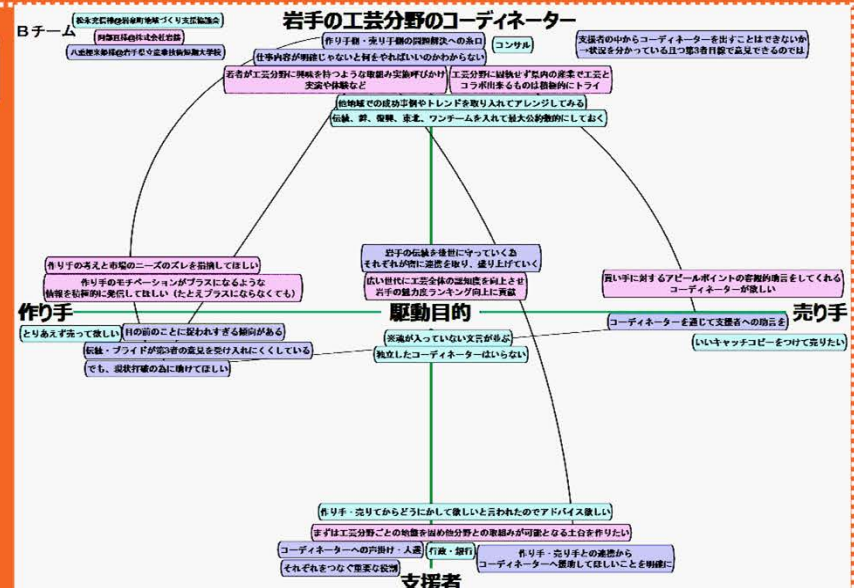
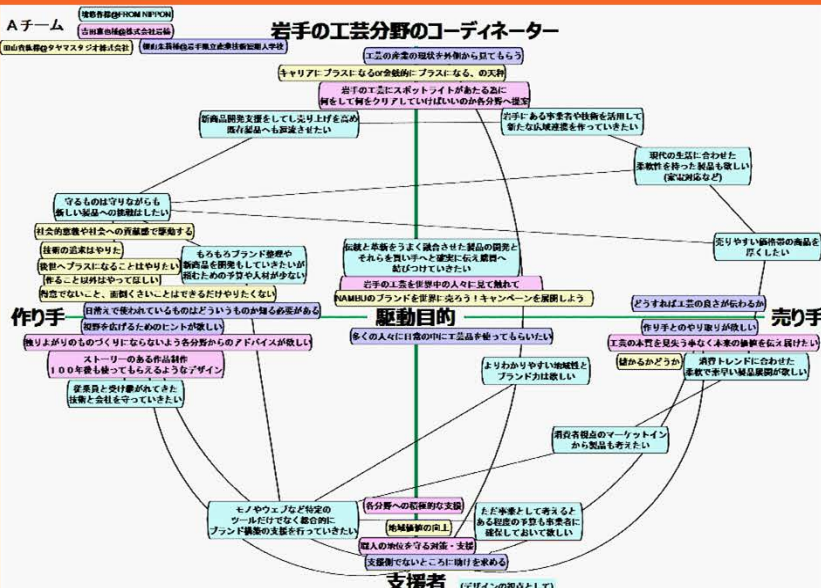
100年もつは素晴らしい

一般的にデザイナーは売れるか売れないかの結果を見ないで費用をもらって去ってしまう

まずデザイナーに展示会や販売店のデザインをさせて結果にコミットしてもらう

一世紀先の工芸

孫の代まで使える、は魅力



第3回【ワーク3】ジャーニーマップ

駆動目的に至る道筋と波及効果について考えよう。

岩手の工芸の今と未来がどう変わりそう？

誰がどのように喜びそう？

工芸分野の未来を俯瞰したワンチーム化

駆動目的

どう項目をどの順序で？

現状

誰をどの順序で巻き込む？

歴史を自ら作っていく

後生に残す認知度を上げる

たくさんの人を巻き込んで行く

ボトルネックを考慮して変える

何らかの挑戦で成功事例を出し、周辺を動かす

〇〇と言えば岩手となる工芸品を作り上げる

新型コロナ対策は実はチャンス

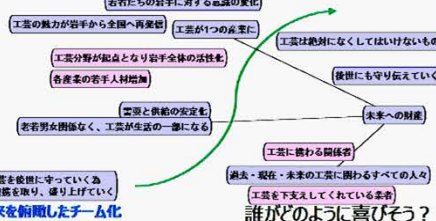
人が集まる来ることは大切
工場見学は楽しんでもらえる

GAFによるレコメンデーションで実は多様性が失われている

地域に寄り添い未来に残す

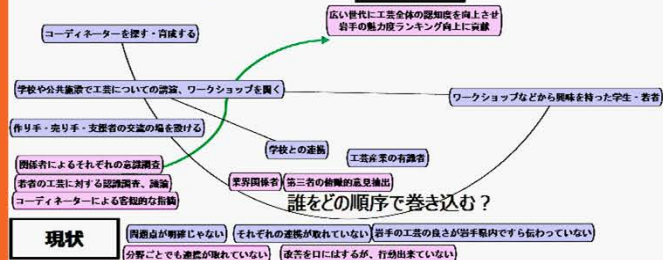
日チーム
東北文化振興財団岩手県工芸支援協議会
阿部江藤株式会社岩手支店
八景町文化振興財団岩手県立芸術技術専門学校

岩手の工芸の今と未来がどう変わりそう？



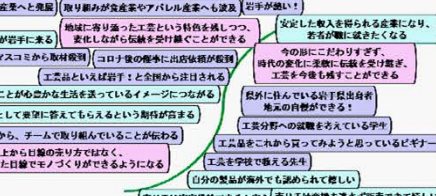
どう項目をどの順序で？

駆動目的



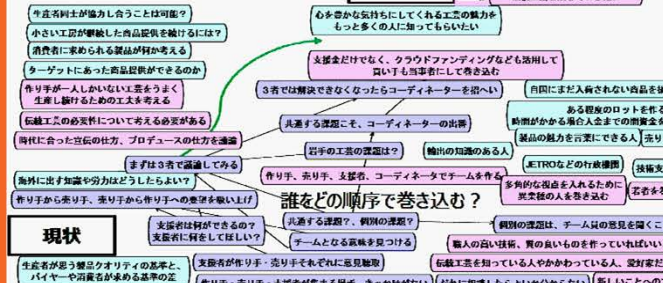
日チーム
東北文化振興財団岩手県工芸支援協議会
阿部江藤株式会社岩手支店
八景町文化振興財団岩手県立芸術技術専門学校

岩手の工芸の今と未来がどう変わりそう？



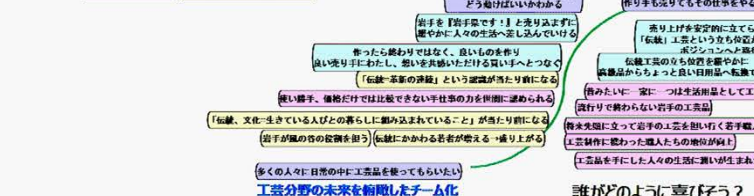
どう項目をどの順序で？

駆動目的



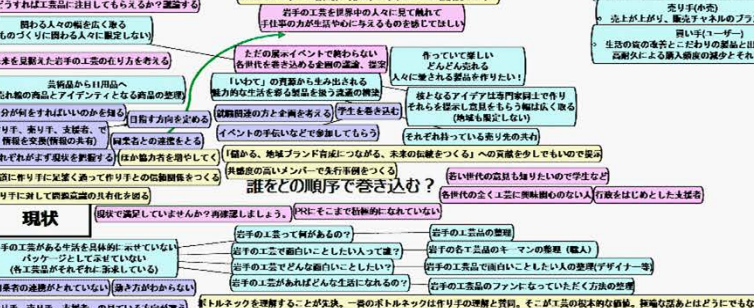
Aチーム
東北文化振興財団岩手県工芸支援協議会
阿部江藤株式会社岩手支店
八景町文化振興財団岩手県立芸術技術専門学校

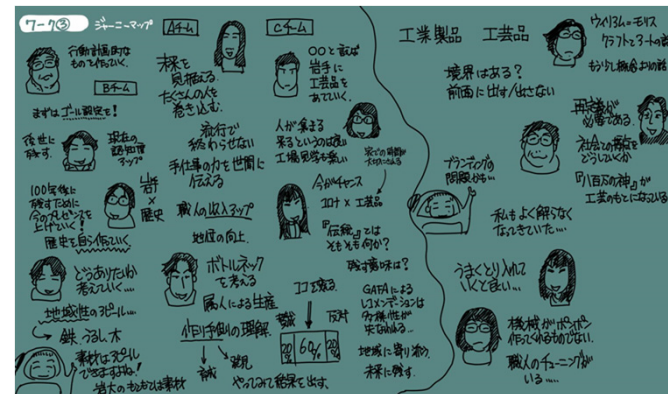
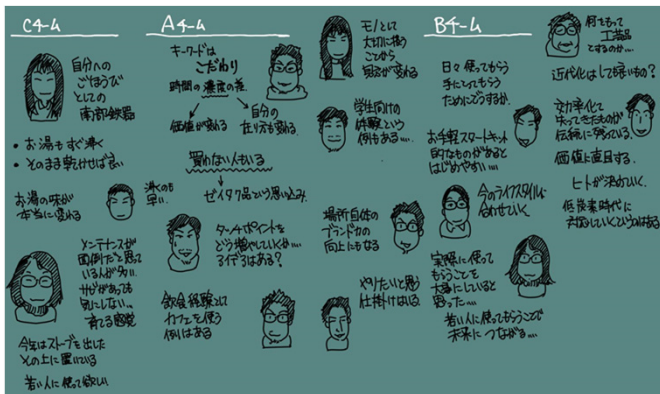
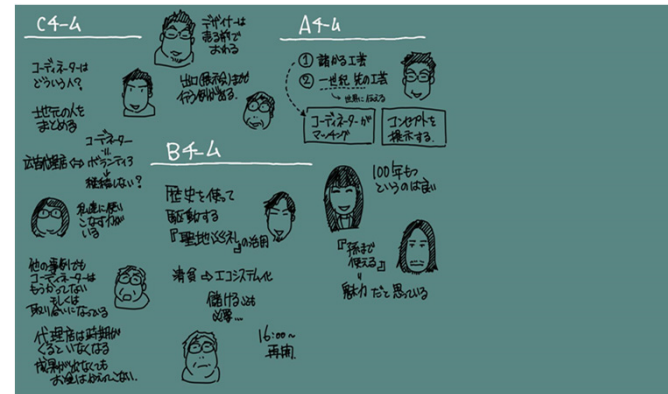
岩手の工芸の今と未来がどう変わりそう？



どう項目をどの順序で？

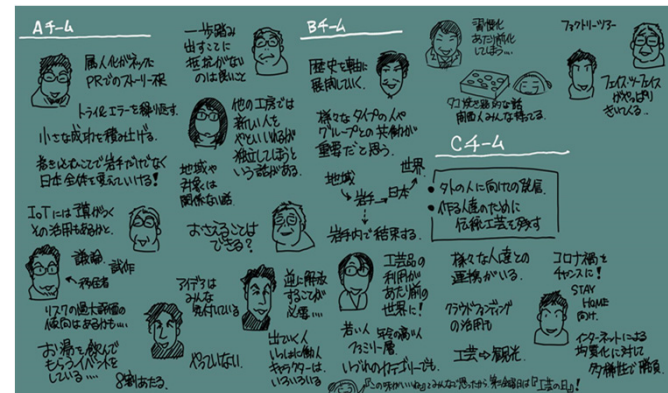
駆動目的





第3回

ライブドローイング



全体の纏め



トライ&エラー、
小さな成功を積み
上げる、岩手
だけではなく

リスタートアップ

お湯の飲み比べイベントをやった
8割の人が南部鉄器の湯がわかる

日本全体を変えていく



実際に使ってもらう

県内の各地域→岩手県→日本→世界

メンバーの認知バイアス
の違いを活用した深い
議論になりましたね



岩手ひいては日本の工
芸について、今後、そ
もを考えるきっかけに
なれば嬉しいです



新しい人を育て
ても独立してしま
う場合もある

地域や対象とす
る工芸を問わな
い一般的な話

人材育成と後継者

むしろ押さえずに
自由にするのが
良いと思う。



職人にもタイプがある。独立し
た方が良い場合、工房に所
属する方が良い場合もある



苦しい状況は実は
変わるためのチャンス

STAY HOME
向けのもので打っ
て出ていく

ピンチは変わるためのチャンス



習慣化、あたり前化する

100年先の工芸

歴史を軸に展開
するのはアリ

将来を見据えてた
くさんの人を巻き
込んで行く

工芸と時間軸

多様なグループが
結束して協業す
ることが大事



工芸品を使うのが
当たり前の世界

若い層、高齢者、ファミリー層、
いずれのカテゴリーにもリーチする

DBMで意識と議論が
活性化の様子ビジ
ュアル化で、貢献でき
たようほっとしています

工芸品について自
分自身よく解らな
くなくていい

工業の良さも
取り入れていく



工業製品と工芸



ウィリアム=モリス
クラフトとアートの話
概念よりの話も考える

インターネット検索や
SNSのせいで均質化が
進んでいる印象がある

多様性で勝負する

多様性で勝負



DESIGN
BRAIN
MAPPING®